

事業所名

kodon coco

支援プログラム児童発達支援

作成日

2025年

1月

21日

法人（事業所）理念		自分らしく生きる事を実現できるように1人1人に寄り添う。				
支援方針		利用者の日常・社会性スキルやコミュニケーションスキル、自助スキル及び日常生活能力向上、基本的動作、知識技能を習得し、並びに集団生活及び社会生活に適応することができるよう、利用者の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて、適切かつ効果的な指導訓練を行うことを目的とする。				
営業時間		8 時	30 分から	17 時	30 分まで	送迎実施の有無 あり
		支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 心身の把握(健康状態のチェックと体調不良時の必要な対応などの指導・助言等) 食事、更衣、移動などの基本動作の練習、獲得 視覚・聴覚等を用いた環境調整(見通し、気持ちの切り替え、時間の意識含む) 				
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 児童に身体機能に応じた運動を行い、巧緻動作、粗大運動等等を行い、身体の使い方や発達を促す。 体性感覚を用いた、感覚統合練習や代償動作の獲得 				
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 日付、天気、時間などに関する概念の形成 大きい・小さい、長い・短い等の物質の概念獲得 場面に沿った行動の形成、認知の偏りに対する対応と気付きの機会を作る。 				
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 上位概念、下位概念の獲得 語彙の獲得 特性に応じたコミュニケーション方法の検討 伝える経験を積み重ね練習 				
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> アタッチメントの形成 集団参加への支援 他者との関り方をモデルを通して学び、気付きに繋げる。 他者との関りをもって、遊ぶ事の楽しい経験を積み重ねる。 				
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 定期的な面談と日常的なやり取りコミュニケーションツール(Hug)の活用。 児童の特性、発達の理解と共感、気付きと促しとその後の支援 ピアサポートや個別面談の支援体制の構築 		移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関と課題に対しての対応と共有 移行先との援助方針や支援内容などの共有と、支援方法の伝達 生活動作の指導 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 担当者会議実施 関係機関と情報共有と役割の確認、課題の共有 		職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 多職種による、1人1人の児童に対する様々な考え方の共有 研修費補助制度 	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> 防災訓練・夏祭り 				